

- 第1 ~ 第4頸神経 (C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub>) の前枝は頸神経叢をつくり、そのうち頸部の皮膚と筋に分布。横膈神経も出す。 297
- 第5頸神経 ~ 第1胸神経 (C<sub>5</sub> ~ T<sub>h1</sub>) の前枝は腕神経叢を形成し、肩と上肢に分布。(そのうち正中神経と尺骨神経は前腕及び手の屈筋全体を支配) 299
- 12対の胸神経 (T<sub>h1</sub> ~ T<sub>h12</sub>) の前枝は肋間神経とよばれ、同名血管とともに肋骨下縁に沿って走る。→ 胸壁と腹壁の皮膚へ。 299  
*胸膜腔の穿刺 → 肋骨*
- 第1 ~ 第4腰神経 (L<sub>1</sub> ~ L<sub>4</sub>) の前枝は腰神経叢をつくり、その枝は下腹部、鼠径部、大腿の皮膚と筋に分布する。
- 第5腰神経 ~ 第3仙骨神経 (L<sub>5</sub> ~ S<sub>3</sub>) の前枝は仙骨神経叢を形成し、こよりでる(坐骨)神経は人体中最大の神経 299

### 脊髄の伝導路

灰白質 → 反射の中核

白質 → 伝導路を形成する神経線維の集合

知覚性の上行路と運動性の下行路

#### 1. 上行路

三つあり

外側の

内側

- ① 脊髄視床路 --- 側索と前索を通り、脊髄内で交叉し、視床に至る。皮膚の温度感覚、痛覚と触覚の一部
- ② 後索路 --- 後索 → 延髄 → 反対側の視床
- ③ 脊髄小脳路 --- 側索を通り、小脳へ。運動や姿勢維持

#### 2. 下行路

- ① 錐体路 (延髄の錐体を走行) --- 大脳皮質運動野 → 脊髄の前角細胞へ。随意運動を司る。
- ② 錐体外路 --- 無意的運動調節